



39 フォトフレーム

青森県立種差少年自然の家

○活動の概要○

版画板に自然物を張り付け、オリジナルのフォトフレームを作ります。

1 ねらい

自然の素材を採取して、想像力を働かせながら自分だけの作品を作ったり、貝殻や木の実・小枝の持ち味を生かして製作したりすることにより、自然を身近なものと感じ取らせます。

(小学校 図画工作科)

2 場所・人数・期間・時間

① 場所・人数 大ホール150人以内 自然観察室、小ホール40人以内
個人でもグループでも可能（作業台は5～6人が最適）

② 期間 通年

③ 時間 1～2時間

3 職員の支援について

物品貸出し時に職員が説明を行うことができます。活動支援に入ることはありません。

4 準備物

区分	準備物	備考
団体	・必要に応じた自然物 ・新聞紙	
個人	特になし	
自然の家	・ピンセット ・ラジオペンチ ・きり ・小刀 ・グルーガン ・ペイントマーカー ・テーブルクロス	
斡旋可能	・フォトフレームセット（版画板・麻紐）	・1セット80円

5 引率者の役割分担

係名	役割
代表責任者	・全体の総括、指揮、連絡にあたる。
救護係	・緊急時の救護にあたる。

6 活動の流れ

- ① 用具の準備と諸注意
- ② 作り方の説明
- ③ 製作
- ④ まとめ・片づけ



7 その他

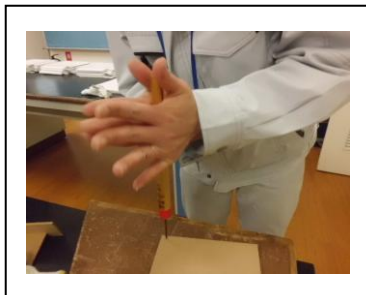
・刃物の取り扱いには十分に気をつける。

《活動・作業の手順》

- ①作品のイメージをもつ
- ②フレーム板につり下げひもをつける
- ③自然素材を選び、絵や模様を描く
- ④自然素材を板のふちにグルーガンでつける（※1～1.5cm幅で飾り付ける）
- ⑤完成

1.5cm以上の幅で飾り付けてしまうと、写真が納まらなくなる。はみ出す分にはかまわない。

- ②フレーム板にきりで穴をあけ、麻紐50cmを穴に通して結ぶ。



- ④写真を貼る場所を考えて、縁（1cm～1.5cmの幅で飾り付ける。



※つり下げるタイプの外、自然物を台や支えにしたスタンドタイプにも応用できる。
※また、写真を挟むカードケースなどを貼り付けて装飾するなど、応用できる。

作品例

